

学校評価シート(学校関係者評価)

武蔵野相愛幼稚園

外部評価委員 2名

内部評価委員 2名

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

適切である。

概ね適切である。ただし教育目標が若干曖昧な表現になっており、伝わりにくい。

教育目標なので、何を育てたいか、その概要を端的に記す必要があると感じる。

2. 評価結果の内容は適切であったか

適切であった。

コロナ禍でありながらも子どもの集団での育ちの保障をするため、

短時間でも毎日保育を行うことを大切に考え、実践されたこと、

そして保護者に丁寧に理解を求める、様々にかつ大変な努力をされたことがよくわかる。

休園中の動画配信もよかった。

保護者への対応や地域との連携のところでB評価があったが、コロナ禍の中でも素晴らしい対応であったと思うので、もっと評価していいと思う。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

適切であった。

無理なく取り組める様になっていると思う。

できることを前向きに考えているところがよいと思う。

コロナ禍で大変なのは承知しているが、その中でも保護者が参加できるような取り組みも
お願いしたい。

園児募集に関しては、様々に制約があり、またコロナ禍でありながらも
幼稚園の熱意や姿勢が伝わる方法でなされていた。

今後は幼稚園で実践している保育の内容と子どもの育ちの関連性が保護者に
よく分かるように工夫されると良いのではないかな。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

適切である。

新型コロナウイルス感染予防対策に追われた2020年であったようだが、子どもの育ちを
維持しようとする並みならぬ努力と工夫が見られた。今後は通常の保育に戻す見通しを
もった上で、次の波にも備える2段構えの保育を見据えていかねばならず、

そのご苦労をお察しし、教職員の心身の健康維持にも努められるよう願う。

教職員の過度な負担が増えないよう、バランスよく柔軟に取り組んでいただくよう期待している。
今後の園の運営に対する取り組みに期待している。